



やまぞえ
小学校



山添
中学校



山添分校

P4

特集

令和5年度 山添村の予算

— 目 次 —

P 7 村のできごと

P 8 議会だより

P 15 今月の情報

P 22 イベントカレンダー ほか

令和5年度予算と 所信について



山添村長
野村 栄作

新年度の予算総額は一般会計と特別会計をあわせて55億7千2百43万円で、前年度対比0.1%の増となりました。主なものとして、「認定こども園の建設関連事業費」があります。保育園の統合・こども園化にむけて、本年度は、いよいよ建設工事に着手することになります。こども園建設検討委員会を始め、皆さんからいただいた多くの意見を活かし、将来を担う子ども達の育成に必要な保育環境の整備を進めるため、令和6年4月の開園に向け、建設を進めてまいります。また、建設と並行して、教育内容・各施設の有意義な使用法等を検討し、こども園のコンセプト「自分で考え行動できる力や、いろんなことにチャレンジする意欲を育むこども園」を目指していきます。

デジタル化推進について

昨年度から導入の準備を進めておりました地域情報配信アプリが完成。この4月から情報発信を開始しています。今までの、ホームページ、LLチャネル、広報、防災無線に加え、新たな情報伝達の仕組みが加わります。このアプリを導入することにより、村からのタイムリーな情報を受け取ることができ、またこれまで忘れがちであった「ゴミの収集日」や「イベント情報」なども「手のひら」で確認することができます。また電話やホームページへの掲載では、なかなか言えなかった「役場への意見」についても、これまで以上に「村民さんの生のご意見」を伺えることになると考えています。今後、更にご自分のスマホで申請していただけるメニューを増やしていき、生活の中での「デジタルによる利便性」を徐々に上げていきたいと考えておりますので、多くの村民の皆さんのご利用をお願いいたします。また、高齢者向けのスマホ教室や相談室も引き続き開催していきます。

コミュニティバスについて

新しい取り組みとして、4月から奈良方面の村民送迎バスの実証運行

を開始しています。奈良方面へのバス利用を促進するため、運賃を初めとした利用ニーズを調査し、今後の公共交通対策に活かしていきますので、多くの村民の皆さんにご利用いただければと思います。

山添村花き振興センター 交流施設（ソエル）について

この施設については、「地域コミュニティ」「ビジネス」「移住・定住・観光の窓口」「産直」を柱とした新たな村の拠点として再出発します。民間のノウハウを活用するため本年4月から管理・運営を指定管理者に委託し、村の玄関口として新しいひとの流れや関係人口の創出を図ることで、村の更なる活性化をめざしていく考えです。

村史のデータ化予算について

村としまして、この4月から小学3・4年生向けのデジタル社会科副読本を配布します。今後は山添村を知ってもらうための全村民向けのデジタル版村史の編纂を計画しています。その編纂作業の軽減のため、今ある村史を様々な面に有効活用するため、村史のデータ化予算を計上しました。データ化により、今後より多くの方に山添村を知っていただ

き、山添村自慢ができ、また誇りに思える、「山添村愛」醸成の機会になればと思っています。

簡易水道について

令和元年度から老朽化した管路の布設替え工事を行っています。令和5年度は、遅瀬地区、切幡地区の一部を実施する計画です。近隣住民の皆さんには、工事中は、ご迷惑をおかけしますが、どうかよろしくお願ひします。

いくつかあげましたが、これ以外にも様々な面で予算の承認いただきました。年度内での早期の執行と計画の実現を目指し取り組んでいきます。

本村には、少子高齢化・農地の荒廃・後継者不足・産業の振興・観光開発・安心して便利に暮らせる村づくり等、様々な課題があります。

また、前村長時代からの懸案事項である、認定こども園・小中一貫義務教育学校・分校・水道管の布設替え・大規模開発等に関しては、進捗状況に差はありますが、村民の皆さんのご意見を伺いながら、国や県の力添えを頂き対処しています。

私は、様々な課題を解決していくために、開かれた村政を目指します。情報アプリの導入は、その一つです。村が今、何をしているか、村民の皆

さんに見える努力をしています。今までからもお願いしていますが、今ある課題を自分事と考えていただきたいのです。「山添村は、自分の村なんや！自分の家なんや！村民は、自分の家族なんや！」共にそう考えていきましょう。

この3月小学校の卒業式が終わった後、三年生の教室にお邪魔しました。三年生が山添村の将来を考え、「山添未来プラン」というのを考えてくれていて、是非私に聞いてほしいということでした。プランは7つ、なんと私の提唱している「元気で、夢や生き甲斐を持って、安心して暮らせる村」に重なることを考えてくれたのです。そして、更に「名所のある村」というプラン、「高齢者の人が安心して暮らせる村」というプランもありました。

実は、中学生も村の将来を考えたプランを出してくれていました。子どもたちが考えている思いをしっかりと進めていき、将来子どもたちが自分のプランを実行できるような村・組織にしていきたいと強く思いました。我々大人も負けてはいられません。

そのためにも、まずは、村が元気で、村民に笑顔あふれる村でありたいと考え「元気な過疎！」「元気な

村！」を呼び掛けていきます。

本村には、多くの課題はありますが、それを超える素晴らしい自然・文化財・人物に恵まれています。この利点・宝を無駄にせず、村の成長に活かしていきます。そのためには、皆さんのご協力・ご支援が必要になります。どうかみなさん、みなさんの知恵と力をお貸しください。

また、山添村のことを考えるとき、村外・県外・世界の情勢も注目していかなくてはけません。特に世界の情勢は、ロシアのウクライナ侵攻以来、安全・平和の面だけでなく、経済にも大きな影響を与えています。更に自然災害への対応も考えていかなくてはなりません。しっかりと危機管理体制も整えていかなければならないと考えています。

3月から、マスクの着用が個人の意思となりました。また、5月からは、コロナが2類相当から5類相当に変わります。多くの制限が解除され動きも活発になっていくと思います。

どうか皆さん、和合結束！村民が一致団結し、課題に取り組んでいきましょう。

「元気で、夢や生き甲斐を持って安心して暮らせる村」を共に目指しましょう。

よろしく願います。



認定こども園イメージ図

令和5年度 山添村の予算

3月に開会された村議会定例会で、令和5年度の予算が可決されました。「やまぞえ未来創生計画」に基づいて事業を実施していきます。

限られた財源をどのように活かしていくのか、その概要をお知らせします。

図 総務課

55億7,243万円（前年比：0.1%）

認定こども園建設費用 6億7,169万円

一般会計 36億5,700万円（前年比：18.2%）
特別会計合計 19億1,543万円（前年比：22.6%）

会 計		令和5年度	令和4年度	前年度比	
一般会計		36億5,700万円	30億9,500万円	5億6,200万円	18.2%
特別会計		19億1,543万円	24億7,315万円	△5億5,772万円	△22.6%
特別会計の内訳	国民健康保険	6億3,092万円	6億2,931万円	161万円	0.3%
	後期高齢者医療	7,479万円	7,301万円	178万円	2.4%
	簡易水道	4億9,733万円	10億5,096万円	△5億5,363万円	△52.7%
	下水道事業	3,325万円	5,350万円	△2,025万円	△37.9%
	介護保険	6億3,561万円	6億2,322万円	1,239万円	2.0%
	基幹水利施設管理	4,353万円	4,315万円	38万円	0.9%
各会計予算総額		55億7,243万円	55億6,815万円	428万円	0.1%

予算の概要

▼一般会計

予算額は36億5千7百万円、前年と比較して5億6千2百万円、18・2%の増となっています。

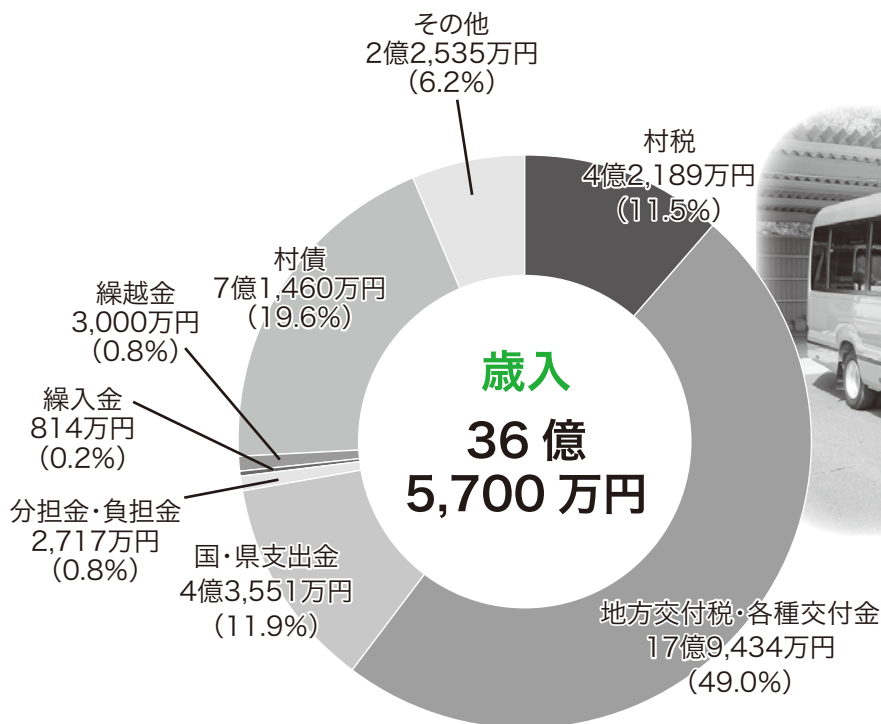
主な事業として、①認定こども園建設事業、②デジタル化推進事業、③コミュニティバス運行事業、④地域づくり事業、⑤地籍調査完了、⑥村史データ化事業などを計上しています。

▼特別会計

特別会計は、予算の使用する用途を限定し、一般会計歳入歳出予算と区別して会計を行います。

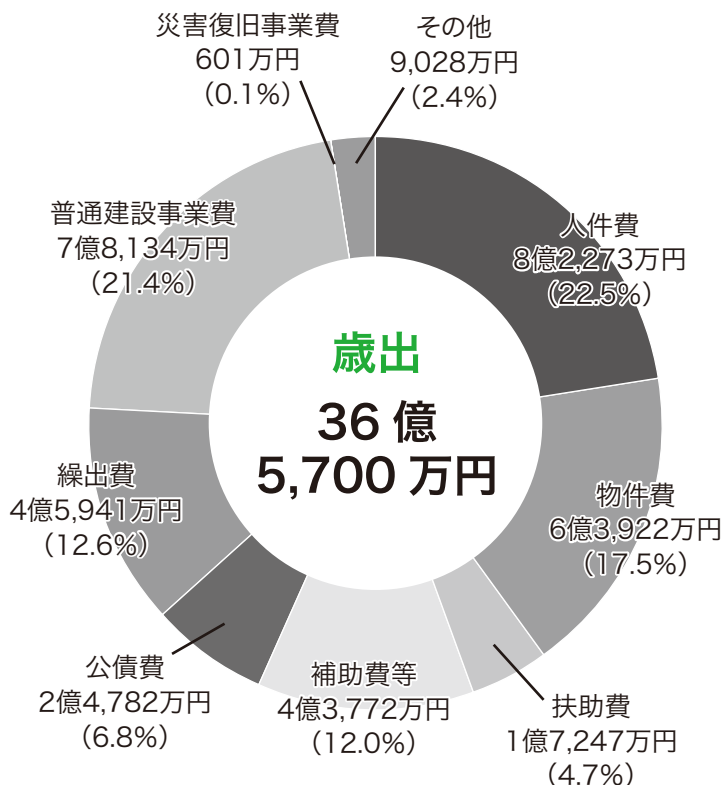
特別会計の予算合計額は19億1千5百43万円、前年と比較して5億5千7百72万円、22・6%の減となっています。主な事業では、医療充実のために診療所の運営整備、簡易水道施設で老朽化している水道管の更新工事費などを昨年度に引続き計上しています。

一般会計歳入



一般会計歳出（性質別）

人件費	職員給与、議員報酬など
物件費	需用費、役務費、委託料などの消費的性質の経費
扶助費	障がい者、児童などの医療費援助や各種手当、生活扶助費など
補助費等	負担金、補助金など、行政上の目的で村から支出する経費
公債費	村が借入れた地方債の元金・利子など
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出する経費
普通建設事業費	公共施設などの建設事業(新增設)に必要とする投資的経費
災害復旧事業費	大雨、防風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費



令和5年度の予算はこのような事業に使われます

一般会計歳出 36億 5,700万円（目的別の主な事業）

農林商工費 1億9,235万円(5.2%) ◆担い手の育成、集落営農組織への支援、有害獣対策、施業放置林整備事業など ○茶業振興事業 (茶防霜設備設置等補助、品評会出品助成など) 155万円 ○農業者育成事業 1,140万円 ○地籍調査事業 3,919万円 ○中山間地域等直接支払交付金 2,854万円 ○有害鳥獣等被害対策事業 815万円 ○森林環境税関連事業 (施業放置林整備事業など) 1,464万円 ○商工振興事業 1,131万円	議会費 5,095万円(1.4%) 総務費 7億7,435万円(21.2%) ◆交通・通信手段の確保、観光振興、移住促進など ○防災事業 1,373万円 ○デジタル化推進事業 772万円 ○企業版ふるさと納税事業 133万円 ○バス運行事業 2,230万円 ○観光事業 4,539万円 ○デジタル化推進基金積立金 5,000万円
土木費 1億9,016万円(5.2%) ◆主要道路及び末端の生活道路の整備、急傾斜地崩壊対策事業、公共残土処分場整備など ○宅地防災事業 250万円 ○既存木造住宅耐震改修事業 200万円 ○村道等管理事業 (橋梁定期点検、道路・橋梁補修工事など) 5,054万円 ○村単独道路改修助成事業 1,200万円 ○村道整備事業 (村道春日～遅瀬線改良工事) 4,300万円 ○急傾斜地崩壊防止対策事業 1,714万円	民生費 13億1,756万円(36.0%) ◆障害福祉費、老人福祉費、児童福祉費など ○障害者福祉サービス事業など 1億3,353万円 ○福祉医療費事業 (こども医療費助成事業など) 1,591万円 ○老人福祉事業 (敬老事業、高齢者移動支援助成など) 1,131万円 ○放課後児童クラブ運営費 1,206万円 ○子育て支援事業 1,152万円 ○認定こども園建設工事費等 6億7,169万円
教育費 3億1,174万円(8.5%) ◆学校の教育環境の整備、通学対策の安全強化、生涯学習施設の維持補修など ○小中学校バス運行委託 2,671万円 ○文化財保存事業 1,436万円 ○小・中・高等学校の運営及び管理費 7,490万円 ○人権教育推進 118万円 ○生涯スポーツ推進 900万円 ○給食センター運営・管理 (学校給食センター施設運営など) 4,443万円	衛生費 4億3,752万円(12.0%) ◆予防接種・住民健診・がん検診などの実施、リサイクルの推進など ○感染症予防対策事業 (予防接種など) 946万円 ○健康増進事業 (各種がん検診、食育推進事業など) 956万円 ○母子保健事業 (乳幼児健診、妊婦一般健診助成など) 248万円 ○リサイクル等推進事業 137万円 ○合併処理浄化槽設置整備事業 213万円 ○ごみ収集運搬処理委託事業 4,147万円
消防費 1億2,703万円(3.5%) ◆消防団の活動支援、消防施設などの整備 ○消防管理運営 1億2,703万円	災害復旧費 652万円(0.2%) ○農林用施設災害復旧事業 310万円 ○道路橋梁災害復旧事業 343万円
公債費 2億4,782万円(6.8%)	予備費 100万円(0.0%)

3/3 非常用トイレが貸与されました



県内の皆さんから寄付された赤十字活動資金をもとに、日本赤十字社奈良県支部から非常用トイレが貸与されました。

非常用トイレは、避難所などでトイレが無い場所や、トイレが不足する場所に一時的に設置される組み立て型のトイレです。今回貸与されたものはテント型になっており、中は車いすでも入れる大きさと、手すりも付いているので高齢者の方でも安心してご利用いただけます。

今後、災害時に避難された方が快適に過ごしていただけるよう活用していきます。

3/1 「人権の花感謝状」が贈呈されました



奈良県法務局より、山添村放課後児童クラブの子どもたちに「人権の花感謝状」が贈呈され、児童館において村人権擁護委員出席のもと、贈呈式が行われました。

児童クラブの子どもたちが、春にひまわりの種をまき、毎日水やりや、草引きの世話をして一生懸命育てました。夏には大きな花を咲かせることができ、子どもたちは大喜びでした。

子どもたちの心にも大きな大きな花を咲かせることができたと思います。

3/12 山添村・藤井寺市交流ゲートボール大会が開催されました



「山添村・藤井寺市交流ゲートボール大会」がふるさとセンター屋内ゲートボール場で3年ぶりに開催されました。本大会は友好都市交流事業の一環として平成2年度から始まり、当初は32チームの参加がありましたが、近年競技人口の減少により大会運営等が厳しくなってきました。このことから本大会(第33回大会)をもってゲートボールの交流事業は幕を閉じます。今まで交流大会にお力添えをいただきました皆様に感謝します。

なお、藤井寺市との交流活動は今後も形を変えて続けていきます。

3/24 村内保育園で卒園式が行われました



すみれ保育園、ひまわり保育園、さくら保育園で総勢15名の卒園式が行われました。

一人ひとり誇らしげに、保育証書を受け取る姿、保育園の思い出や感謝の気持ちを綴ったお別れの言葉や歌に保護者の方は感激されていました。

保育園で元気いっぱい遊び、たくさんのことを経験した子どもたちは、優しさや思いやりの心を持ち、大きく成長しました。

4月からは小学生。大きな希望を胸に羽ばたいてください。

議 会 令和5年 第1回
だより

山添村議会定例会の結果

第1回定例会を、3月9日から3月20日まで12日間の会期で開きました。
条例、規則の制定・一部改正、令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算並びに
特別会計予算等、議員発議の意見書が提出され、採決の結果、全件可決されました。
その概要を要約してお知らせします。

図 議会事務局（総務課内）

提出議案とその審議内容

「 条 例 」

▼山添村企業版ふるさと納税基金の
設置、管理及び処分に関する条例の
制定について（全会一致で可決）

企業版ふるさと納税による寄附金
を積立て、本村の地域再生計画に記
載されている、まち・ひと・しごと
創生寄附活用事業に要する費用に充
てるため条例を制定しました。

▼山添村議会の個人情報の保護に関
する条例の制定について（全会一致
で可決）

個人情報保護法の改正に伴い、新
たに議会の個人情報保護に関する条
例を制定しました。

▼山添村情報公開・個人情報保護審
査会条例の一部改正について（全会
一致で可決）

昨年12月の議会定例会において制
定された、山添村個人情報保護法施
行条例及び山添村議会の個人情報の
保護に関する条例の制定に伴い、整
合を図るため改正を行いました。

▼山添村印鑑条例の一部改正につい
て（全会一致で可決）

従来、窓口での印鑑登録証明書の
交付申請には印鑑登録証の提示が必
須でしたが、個人番号カードの提示
によっても申請を可能とする改正を
行いました。

▼一般職の職員の給与に関する条例
の一部改正について（全会一致で可決）

職員給与については、職階制を基
礎とし、今回級別の給与表への職階
制の役職の位置付けを更に明確化す
るため改正を行いました。

▼山添村国民健康保険条例の一部
改正について（賛成多数で可決）

▼山添村国民健康保険条例の一部改
正について（全会一致で可決）

国民健康保険条例については、
令和5年度の国民健康保険税納付額
算出の税率及び均等割、平等割の改
正、県単位化による令和6年度から
の保険料水準の統一に向けて、国保
運用基金を活用しながら税率の改正
を行いました。

次に国民健康保険条例について
は、社会保障審議会において、出産
育児一時金の額を引き上げるべきと
の答申を受け、出産一時金の増額の
改正を行いました。

※前記予算2議案については、一括
して審議。

（反対討論） 奥谷和夫 議員

国民健康保険は、組合健保や協会
けんぽと比べ、2倍近い負担となっ
ている。なぜ国保税が高いのか、そ
れは国が現在の制度の発足当時の国
庫負担45%を38.5%へと減らして
きたことにある。また、奈良県では、
6年をかけて国保税の統一が進めら
れることとなり、毎年約3千円の値
上げが実施され、村民の暮らしを圧
迫してきた。令和5年度も引続き一

人当たり約3千円の国保税の引上げ
をするという条例改正の内容となっ
ている。

全国知事会や全国町村会など地方
6団体は、国による1兆円負担増に
より、国保税を協会けんぽ並みに引
下げることを求めている。この実施
を国に求めるとともに、本村として
は、国保基金の取崩し額増や一般会
計から繰入れも含めて、国保税の住
民負担軽減を求める。

（賛成討論） 大谷敏治 議員

高齢化や医療技術の高度化、社会
経済情勢の変化などにより、医療保
険制度を取巻く状況は更に厳しく
なっており、このままでは国民皆保
険制度の維持すら厳しい環境であ
る。このような中、平成30年度から
都道府県が財政運営の責任主体とな
り、安定的な財政運営や法律的な事
業の確保など国保運営における中心
的な役割を担うことを基本とする、
都道府県単位化が実施されることに
なり、奈良県においても国民健康保
険の財政運営を担っている今回の国
民健康保険条例の改正は、県単位
化による令和6年度からの保険料水
準統一に向けての改正であり、国民
健康保険運営協議会に諮問し答申さ
れた上での改正内容であり妥当であ
る。

次に国民健康保険条例の改正に
あつては、出産費用が年々上昇する

中で、平均的な標準費用をすべて賄えるようにする観点から国の社会保障審議会医療保険議会の議論を踏まえた健康保険法施行令等の一部改正に伴うもので、少子化対策の重要性に鑑みたものであり妥当である。

▼山添村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について(全会一致で可決)
▼山添村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について(全会一致で可決)

▼山添村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について(全会一致で可決)

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令及び民法等の一部を改正する法律の一部の規定の施行に伴い整合を図るための改正を行いました。
※前記予算3議案については、一括して審議。

【規則】

▼山添村議会議規則の一部改正について(全会一致で可決)
会議資料のペーパレス化、事務作業の軽減を目的にタブレット型情報端末の導入するにあたり、会議規則の改正を行いました。

【補正予算】

▼令和4年度山添村一般会計補正予算(第10号)について(全会一致で可決)

▼令和4年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について(全会一致で可決)

▼令和4年度山添村簡易水道特別会計補正予算(第2号)について(全会一致で可決)

▼令和4年度山添村下水道事業特別会計補正予算(第1号)について(全会一致で可決)

▼令和4年度山添村介護保険特別会計補正予算(第3号)について(全会一致で可決)

※前記補正予算5議案については、一括して審議。13頁参照。

【予算】

▼令和5年度山添村一般会計予算について(全会一致で可決)

▼令和5年度山添村国民健康保険特別会計予算について(賛成多数で可決)

▼令和5年度山添村後期高齢者医療特別会計予算について(賛成多数で可決)

▼令和5年度山添村簡易水道特別会計予算について(全会一致で可決)

▼令和5年度山添村下水道事業特別会計予算について(全会一致で可決)

▼令和5年度山添村介護保険特別会計予算について(賛成多数で可決)

▼令和5年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について(全会一致で可決)

※前記予算7議案については、一括して審議。4頁参照。

〈賛成・反対討論〉 奥谷和夫 議員

本村の令和5年度一般会計予算は、前年比18.2%増となっており、増額の主な要因は、認定こども園の建設費である。認定こども園の建設に当たっては、公募委員も含めた建設検討委員会を設置し、各委員が積極的に意見を出し合い、専門家のアドバイスを受け、また県内の同等施設の見学など、英知を結集して建設するに至ったもので、評価できる。

次の評価する点は、乳幼児医療費無料化の取組みなど、本村の財政が厳しい中でも県下で進んだ施策を実施してきていることである。本村は高校卒業までの医療費無料化を関西で最初に実施した。そして今では20歳までの医療費無料化を実施している。また学校給食費の無料化は、昨年度から小中学校で実現している。その他、学校の耐震化、普通教室へのエアコン設置、トイレの改修と洋式化、高校への通学費の助成など、どれをとっても県下でトップクラスの行政水準となっている。

次に、コミュニティバスについて、東豊コミュニティバスは、年間約7千人が利用し、県下でのコミュニ

ティバスの先進事例ともなっている。この予算では、奈良方面行きの直行バス実証運行の予算が計上されている。奈良方面へも利用が拡大することを評価する。その他評価する点は、衛生費の予防費の中で带状疱疹ワクチンの助成が新設されたこと、持続化給付金が新年度でも実施されることなどである。

次に、デジタル化推進関連予算が増額されている。地域情報アプリの導入などにより、高齢者も含めた利便性の向上は評価する。その反面、行政のデジタル化の問題点として、第一にプライバシーの侵害の恐れ。第二に住民サービスが後退する恐れ。第三にマイナンバー制度の拡大。第四に官民癒着の拡大。こうした懸念を持つ行政のデジタル化は慎重にする必要がある。

小中一貫校や山添分校の本校化に関して、村立学校検討委員会委員報酬金が計上されている。村長は、分校の本校化について、困難さを挙げながらも実現の2つの可能性について触れられた。可能性を現実のものとするための積極的な努力を求め、一般会計予算について賛成する。

次に国民健康保険特別会計については、平成30年の国保の都道府県化に移行後、本村では5年間にわたって毎年一人当たり約3千円の引上げがされ、新年度でも継続している。エネルギーや原材料価格の高騰の中

で、さらに国保税を上げることは、村民の納得が得られないと考え、国民健康保険特別会計予算について反対する。

次に、後期高齢者医療制度は、高齢者を75歳という年齢で分け、保険料や診療内容を差別する制度であり、医療費の高騰がそのまま保険料の引上げにつながるという仕組みとなっている。本村は、後期高齢者に係る医療費が奈良県下でも低いにも関わらず、奈良県下全体で保険料が統一されているため、過大な住民負担となっている。後期高齢者医療制度は即刻廃止し、元の老人保健制度にもどすべきと考え、後期高齢者医療特別会計予算について反対する。

次に、介護保険料は、もともと高いという問題がある。介護給付費準備基金の活用、一般会計から法定外の繰入れを行うことなどで村民の負担軽減を図ることを求め、介護保険特別会計予算について反対する。

〔賛成討論〕 大谷敏治 議員

令和5年度一般会計において、村民から問われているのは、令和5年度のわが村がどこに向かっているのか、そこにはどんな「元気で、夢や生き甲斐が持てる」のかということ、その答えが今回の予算案で示されている。主なものとして、認定子ども園の建設関連事業費、デジタル化推進を進めるがためのDX推進事

業費、4月から奈良方面の送迎バスの実証実験コミュニティバスの関連事業費、花き振興センター交流施設の設備、管理補助費、村史等データ化事業費が計上されている。

村長の所信表明にある、デジタル化による利便性だが、ぜひ、公共施設におけるキャッシュレス決済の早期導入や各種申請における電子化、オンライン化など様々な取組みを進めていただきたい。そのためには、マイナンバーカードの更なる取得、促進に向け、自治体マイナンバーポイントなどの取組みなども行っていたきたいと考える。

次に住民票並びに印鑑登録証明書のコンビニ交付導入費について、村外に務めている方が多い本村において、全国のコンビニエンスストアで自分の都合の良い時間に取得できることは、住民の利便性向上にもつながるため高く評価をする。

次に林業費では、新規事業として奈良県の森林環境税を使い混交林誘導整備事業計画作成委託料が計上されている。これは手入れもされず放置され、森林の機能が低下した針葉樹、人工林において、継続的な木材生産と防災力の向上をめざし部分的に皆伐を実施して、その跡地に地域の特性に応じた広葉樹を植栽した事業の計画を作成するための費用である。森林が持つ公益的な維持増進と土砂災害防止につながるものである

と期待する。

次に未来への投資ともいえるべき教育費においては、わが村がめざす学校教育のための予算が計上されている。社会教育費、保健体育費ともに今後とも充実とその効果が更に上がることを期待する。

次に小中一貫教育の検討に関わる予算の他、山添分校についても検討するとの説明があり、小中一貫教育による学校統合後の学校施設の利活用を含めた議論に期待するとともに、山添分校については、丁寧に説明をし議論を重ねるよう要望する。

次に特別会計予算では、簡易水道特別会計において、遅瀬、切幡地域の水道管路布設替工事に関わる費用、広瀬地域の舗装復旧工事関連費用、引続き老朽化に伴う漏水や故障の多い緊急性の高い水道施設の工事費用が引続き計上されている。今後とも安全、安心な水の供給と維持に務めていただくようお願いする。

〔賛成討論〕 野村信介 議員

令和5年度一般会計予算について賛成討論する。

今回認定子ども園の建設費用として、一般会計予算36億5千7百万円の収入に対し、約7億円を越える費用が計上されている。何億円もする箱物を議論するのは、議員として初めてのことであった。議論する10日前に、予算書が手元に届いたが、建

設費用の内訳を細かく調べるには、時間が不足していた。村の予算審議などというもののこのような状況である。税金が無駄なく公正に見張るのが議会の使命だが、そのための環境は整っていない。今後億単位の経費がかかる計画には、どれくらいのお金がかかるのが適当か、村民に諮ったうえで、行政は取り組むということが大事ではないか。今回の認定子ども園は素晴らしいものが出来上がっていくと思うが、村民が本当に7億円もかけることを望んでいたのか。例えば、小中一貫校の校舎や分校の本校化の際には、注意された。今後このような点についても村民の目線で、考えていただきたい。

【 指定管理者 】

▼公の施設の指定管理者の指定について（全会一致で可決）

《公の施設》

所在 大字大西1115番地の1
名称 山添村花き振興センター

「交流施設」

《指定管理者》

所在 大字西波多4812番地の3
団体名 Suniten

代表 廣 美幸 氏

期間 令和5年4月1日から

令和10年3月31日まで

▼公の施設の指定管理者の指定について（全会一致で可決）

《公の施設》

所在 大字中峰山1736番地
名称 カントリーパーク大川
《指定管理者》

所在 大字大西151番地
団体名 五月川流域観光開発協会
代表 大谷 敏治 氏
期間 令和5年4月1日から
令和15年3月31日まで

【意見書】

▼介護保険制度改正に関する意見書
について（全会一致で可決）

介護保険制度第9期の法改正に向けた審議が行われ、介護保険制度の見直しに関する意見が公表されました。この意見では、利用者負担増、給付抑制につながる恐れがあるため、今回の見直しに対する意見書を提出されました。

【その他】

▼山添村過疎地域持続的発展計画の変更について（全会一致で可決）

水道会計において、令和6年度より地方公営企業法の適用により公営企業会計への移行が必要になり、新たに過疎債借入のため過疎地域持続的発展計画の一部を変更しました。

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

【質問】 藤田和子議員

▼住民・行政・議会間の相互理解に
むけて

村長は、就任以前から開かれた村政のためには情報公開と住民・行政・議会の相互理解と協力が必要と訴えている。そのためにアプリを開発し、地区や団体の催し等に積極的に足を運ばれ、住民との交流に努めている。しかし、村の人たちと話をすることで、まだまだ住民と行政と議会との相互理解には至っていないと認識する場面がいくつもある。住民・行政・議会の三者が協力してむらづくりを進めるためには、一層の情報公開と、それをもとに相互理解を深めることが必要である。この2点について、具体的な取組みを計画されているか。

【答 弁】 野村 村長

情報発信について、防災無線、広報紙、11チャンネル、HP、掲示板、新聞折込等、伝達可能な手段を活用し、情報を発信している。しかし、全村民に届いているかと問われれば、不十分な点もあると考える。それは、現在の発信ツールが、行政側からの一方通行的なものであること

が一つの原因だと考える。反省しなくてはならないのは、村民が興味を引くような情報発信になっているかということ、その反省点を踏まえ、4月から導入するのが、地域情報配信アプリである。このアプリは、村からの新しい情報がリアルタイムで確認できるだけでなく、ハザードマップやゴミの収集日など、村民にとって、安心・安全で便利な情報を登録している。アプリを活用されない方に関しては、今までのような情報発信になると考えるが、将来的には各家のテレビに情報を流す等、全ての村民に情報がリアルタイムで流せるよう戦略を練っていきたい。

次に相互理解のための施策について、就任当初から各大字での役員会や集会には参加させていただきたい。要望があれば伺いたいと声掛けをしてきた。しかし、コロナ禍により、住民の声を聞かせていただく機会がほとんど取れなかったため、議会や広報紙での所信表明や答弁など、一方通行の話になっている。

5月には、新型コロナウイルスが2類から5類に移行する。その後は、村民の声を聞く機会を積極的に作っていきたい。また各種団体、集会等に呼んでいただければ、積極的に参加させていたどうかと考えている。更に、村民同士のコミュニケーションを取る場、ふれあい祭りに変わるコミュニケーションの場の設定を現在

模索しているところである。また今度、導入するアプリには、村民からのコメント投稿欄も作っている。このような形で相互理解を図っていると考えている。

【質問】 奥谷和夫 議員

▼山添分校の本校化について

1 山添分校の過去、現在果たしてきた、また果たしている役割について、どのように考えているか。

2 次のような方向で考えれば、本校化は可能と考えるがどうか。

①現在果たしている役割を踏まえ、更に積極的に普通の学生生活が困難な生徒を受け入れる。

②めえめえ牧場とホームスパンなどを行う学校との連携。和紅茶、3年番茶、茶の実オイル、片平あかね、豆くら大豆など、村が持っているノウハウや地域資源を活かす。

③協定を結んでいる、または関係している大学等の協力を得て、オンライン授業などを取り入れる。

④教育委員会まかせにせず、村をあげて、自立のむらづくりの象徴として本校化に取り組む。

⑤国連が呼びかける持続可能な農業、小規模農業、家族農業、中山間地域農業の先駆けとしての役割を果たすことを目標に掲げる。

3 積極的に、どうすればいいのかという方向で、なぜ、本校化を

検討しないのか。

【答 弁】

野村 村長

山添分校は、昭和24年、地元の村にとどまり、村づくり・家づくりに励む子ども達に教育の場をとの願いのもと、村の農業後継者の育成や教育の機会保障のために開校した。昭和40年ごろまでは、ほとんどが本村出身の生徒で、卒業後は村の農業普及を始め、村の発展に寄与された。そして、多くの方が現在も村内にお住まいである。その後、徐々に本村出身生徒が減少する一方、県外出身の生徒が増え、最近15年では本村出身生徒数は全校生徒の内、平均3、4名という状況にある。

高等学校は高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的としており、高校それぞれがめざす生徒像を明確にしなければならない。山添分校がスタートした当時は、分校の果たした役割は素晴らしいものであり、充分その使命を果たしてきたといえる。分校の村立本校化に際し、課題の一つは生徒募集。子どもたちが行きたい。保護者が行かせたい。地域の皆さんが支えてくれる魅力ある高校であるならば生徒は集まり、結果として高校は存続する。

今後とも間違いなく少子化は加速度的に進み、今後、少なくとも20年先を見据える必要があると考える。そのような中であっても、次のような

条件が揃えば本校化の光が見えてくる可能性があると考えている。

1つ目は全日制にすることである。修業年限が4年の定時制課程は益々志願者減に向かい、代わって通信制課程の生徒が増えていく傾向にあると思われる。更に寄宿舎を建設し、村外からの生徒を広く受け入れ、定員割れをさせないことである。その上で、山添中学の殆どの卒業生を受け入れる体制をつくること。そして、個々の生徒に即したカリキュラムを編成し、教員数を増やし、そのカリキュラムに対応できるスタッフを揃えることである。そこに幼児教育、小中学校との連携を交えれば、村立校としての大きな意義や価値が生まれる。しかし、全日制の村立学校を維持するためには、教職員の人件費を含め維持管理費のすべてを村の財政で賄う必要があり、大きな負担となることが予想される。

2つ目は、全国でここぞしか学べないという特色ある学校をめざすことである。めざすものが村にとって価値あるもの、村の少子高齢化、農業後継者不足、荒廃地の増加等の課題を、少しでも解決できるものでなければならぬ。更に村民の皆さんがそのような高校を望み、近隣市町村の協力が得られ、県や国が後押しされることが望まれる。地域資源を活かした取組や方向性について、あるいは関連大学や団体との連携、S

DGSの取組みを生かした方向性等のご意見をしっかりと検討する。ただ、山添分校は、今までも地域とのつながりを大切にし、個々のご意見を視野に入れ取組んできている。

今後は、私の考えや議員の提案、また様々な方々からのご意見を聞き、それらを一つひとつ検証していきたい。

【質 問】

大谷敏治 議員

▼食の魅力の発信について

1 和紅茶の可能性と今後の取組みについて

それぞれの産地の気候風土を活かし個性豊かな質の高い紅茶づくりに取組む地域が増えている。これまでに以上に国産志向の高まりや、安心で安全な国産茶葉で作る紅茶は、国内外ファンを拡大しつつある。その中であって、村の和紅茶の取組みの状況はどうか。

2 山添ブランドを確立し、食の魅力をつくる観点からお伺いする。

①片平あかね、紅茶復活プロジェクトに代表されるようにブランド化をめざした取組みが行われているが、村のブランド化についてどのように考えているか。

②村の気候風土が生んだ食材や、その文化的価値など、食の魅力を発信することにより、村の地域振興に影響をもたらすと考える。2025年に大阪・関西万博を控え

る中、情報発信の強化をどのように考えているか。

【答 弁】

野村 村長

和紅茶は、60年前に国産紅茶生産地として、村をあげて栽培を行ってきた。

しかし、現在村の生産農家はわずかとなっている。かすがーでんでは、当時のお茶づくりの伝統文化を継承するため、その栽培品種である「べにほまれ」の復活に取組んでおり、苗木づくりから5年、商品化できそうところまでできた。また昨年、森永製菓から、一緒に取組んでいきたいとお声がけをいただき、当時の生産地だった三重県亀山市及び高知県佐川町とともに商品開発にも取組んでいる。日本でつくられる国産和紅茶の人気は上昇中で、生産量も増加傾向と聞いているので、海外産とは違う山添村ならではの美味しさの魅力を知ってもらえるよう進めていきたい。

次に、村の商品ブランド化について、消費者に他の商品とは違う、絶対に欲しいと思っていただけることが重要だと考える。これまで本村のブランド化された特産品は多くはないが、大和茶では村から独自支援、また生産者は生産工程管理のギャップ認証を取得し、品質向上を図っている。その他の農産物においても高品質を継続することにより、知名度

などを高めていくことでブランド化につながると考えている。そして、生産者が自分の作ったものに自信をもってもらえるよう、全国コンクールなどへの出品など、生産者支援も進めていきたい。

次に、食の魅力発信について、農産物は一連の作業体験を通じて、作業の楽しさや苦労等を学ぶことにより、食や食文化への理解が深まることから、農業体験の機会の提供を強化することも発信の一つだと考えている。今後、農産物の食の魅力や再発見につながる取組みなど、様々な方法で発信強化を検討したい。

【質問】 野村信介 議員

▼山添村の森林整備に関する協定について

冒険の森、山添村森林組合、山添村の三者が共同で山林の整備をしていくとの協定を結んだとのことであるが、具体的にはどのようなことか。

▼路線バスやコミュニティバスの計画

今春から奈良市・大西間のコミュニティバスの試験運用が始まる。その一方で、国道バス針ヶ山添間は廃止される。今後、中長期的に村と周辺市町村へのコミュニティバスを含めたバス運行についてどのような考えか。

【答 弁】 野村 村長

森林整備に関する協定については、現在、木材価格の低迷や担い手不足で手が入らず、放置される森林が増える中、森林施業管理を促進し、間伐材を流通する仕組みをつくることで整備を進める内容となっている。取組みは、森林施業を行う森林組合と協力して、間伐材は捨てるものではなく価値に変えようというものがある。例えば、森の直売所を創設し、材を地域から買取り、薪や板材などに加工し販売する。また遊具の制作、そして森に人が集まる仕掛けづくり、更には地域の雇用にもつなげていくことを想定をしている。まず、モデル地区として冒険の森所有の山林など20ヘクタールから進める。この取組みが、将来村の美しい森林環境の拡大につながると考えている。

次に、国道山添から針間のバス運行廃止の件について、もともと当路線については民間バスとしての運行は何年も前に停止されており、通学のために村が多額の経費を負担して民間委託し継続してきた。しかし、ここ数年、乗客は日に1名にも満たない状況となり、委託料ばかりが跳ね上がる状況となっている。令和3年度から予告周知し、進めることとした。

奈良線運行については、従来針線に支出していた運行委託料よりも安

い経費で計画しており、また針線廃線に伴う通学保護者の負担については、少額だが新たに通学支援金を支出する予定である。今回実証実験を行う奈良線をはじめ伊賀市・天理市方面への移動手段の必要性は現行の名張線の高利用率からも容易に想像できる。村内から主要4都市に向けての安価で安全な交通手段の確保及び、これら主路線に連絡する村内無料移動手段の確保は、公共交通機関が乏しいわが村で安心して住んでいただけるようにするには必須と考える。

議会のあゆみ

3月						2月	1月	月
20日	16日	14日	13日	9日	2日	22日	25日	日
議会全員協議会 第1回定例会再開	総務委員会	文教厚生委員会 総務委員会	文教厚生委員会	議会全員協議会 第1回議会定例会開会	正副議長並びに各委員長会議	全員協議会	全員協議会	議会名

補正予算の内容 (単位：千円)

○令和4年度一般会計補正予算(第10号)

補正前の額	補正額	計
3,351,231	10,557	3,361,788

健康管理システム改修委託料、出産・子育て応援給付金
森林植生保全事業報償金、商工業者に対する持続化給付金

○令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
485,832	17,000	502,832

一般被保険者の療養給付費、高額療養費

【診療施設勘定】

発熱外来診療体制確保支援事業補助金受け入れに伴う
財源更正。

○令和4年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)

県簡易水道共同発注負担金の繰越明許 6,041千円。

○令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)

公営企業会計適用移行支援業務委託料の繰越明許 9,559千円。

○令和4年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
644,799	40	644,839

第1号被保険者保険料過誤納還付金



伊賀城和

伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市

笠置町

山城南

山添村

【問い合わせ】 伊賀市役所こども未来課

☎ 0595-22-9677

✉ kodomo@city.iga.lg.jp



「病児保育室」をご利用ください

児童が病気中または病気の回復期にあり、保護者の勤務などの都合により家庭で保育できないときに、一時的にお預かりする「ゆめこどもクリニック伊賀病児保育室」を設置しています。

【対象者】 次のすべての条件を満たしていること

- 伊賀市在住・在勤または伊賀城和定住自立圏域に居住する人の子ども
- 小学校、保育所（園）、幼稚園などに通う生後6カ月以上の児童

【利用できる病気の範囲】

- 風邪・感染性胃腸炎などの日常的にかかる病気
- インフルエンザ、水ぼうそう、おたふく風邪などの感染症（新型コロナウイルス感染症や濃厚接触者は利用できません。）
- 気管支ぜんそくなどの慢性疾患
- その他医師が利用可能と判断した病気

【利用方法】

- ①当日、電話で空き状況を確認する。（受付：午前8時～）
 - ②ゆめこどもクリニックで診察を受ける。（受付：午前8時45分～）
 - ③申請書・保護者連絡票を提出する。
- ※申請書などは病児保育室にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。



【開室日時】

○月～水曜日、金曜日：午前9時～午後6時

○土曜日：午前9時～午後5時

※木・日曜日、祝日、8月13日～16日、12月29日～1月3日、その他小児科の休診日は利用できません。

【利用料金（1日）】

①市町村民税所得割課税世帯：1,000円

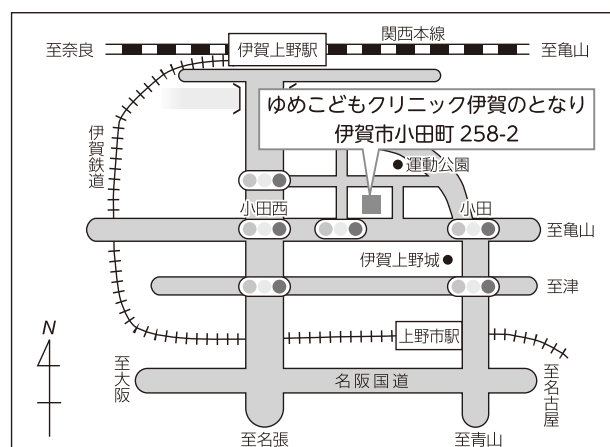
②市町村民税課税世帯（①に該当する世帯を除く）：500円

③市町村民税非課税世帯または生活保護世帯：無料

※伊賀城和定住自立圏域在住者の利用料金は伊賀市在住者と同じ。

④伊賀市外在住者：1,000円

【予約先】 ゆめこどもクリニック伊賀 病児保育室
（伊賀市小田町 258-2） ☎ 0595-24-7605



今月の情報

詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

役場の直通番号ご案内
市外局番 ☎ 0743

総務課 85-0041 行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防、防災、防犯、交通安全などに関する事	総合政策課 85-0040 総合計画、地方創生、定住自立圏構想、業務改革及びデジタル化推進、企業版ふるさと納税、重要施策の総合調整、村長の特命事項などに関する事	住民課 85-0044 戸籍、印鑑登録、住民票、村税、介護保険料、国民健康保険、諸証明、国民年金、福祉医療、児童手当などに関する事	保健福祉課 85-0045 社会福祉、保健・予防事業、生活保護、介護保険、地域包括支援センター、保育園、診療所などに関する事
環境衛生課 85-0047 簡易水道、下水道、公害、環境美化、蓄犬、エネルギーなどに関する事	地域振興課 85-0048 商工業、観光、移住定住、地域づくり、ふるさと納税などに関する事	農林建設課 85-0046 農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧などに関する事	教育委員会事務局 85-0049 学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関する事
山辺環境衛生組合 山辺衛生センター 85-0253	浄化槽維持管理、し尿汲取り	財務会計室 85-0416	出納・会計などに関する事

税・保険

5月のマイナンバーカード 専用窓口（予約制）

5月の休日及び時間外のマイナンバー専用窓口は次のとおりです。

▼開設日／受付時間

5月9日（火）

午後5時30分～6時30分

5月14日（日）

午前8時30分～11時30分

▼場所 山添村役場住民課

時間外のマイナンバーカード 専用窓口は事前の予約が必要です

なお、マイナンバーカード用端末システム改修につき、次の日はマイナンバーカードの電子証明書更新及び暗証番号初期化など手続きをすることができません。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

○令和5年5月1日（月）

5月2日（火）

問 住民課



マイナポイントの申し込み期限は 令和5年5月末まで



申し込み手続きには

①キャッシュレス決済サービス（*）②マイナンバーカードと暗証番号③通帳が必要です。
（*現金以外で支払う手段のこと。クレジットカード、電子マネーカード、バーコード決済など）

注：令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請した方が対象です。

申し込みはお早めに。

問 住民課

村税等の5月分の納付に ついてのお知らせ

5月は固定資産税第1期及び軽自動車税（種別割）の納付月です。

複数の納期限が定められた村税等については、第1期分納付書を送付する際に、第2期分以降の納付書もまとめて一括送付します。以降、納付月には改めて送付しませんので大切に保管し、期日までに納付してください。

年度途中で税額等に変更が生じた場合は、その都度変更後の納付書を一括で送付します。

なお、各納期限を過ぎると督促手数料、延滞金が発生しますのでご注意ください。

口座振替納付をご利用の方は、預金残高をご確認ください。

納め忘れの心配がない口座振替納付を新たに利用される場合は、金融機関で手続きが必要です。利用可能な金融機関は、南都銀行、奈良県農協、ゆうちょ銀行です。

また、コンビニエンスストア（通称「コンビニ」）でも村税等の納付が可能です。各コンビニ店舗の営業時間内ならいつでも納付可能なコンビニ納付もぜひご利用ください。

問 住民課

税・保険

健康・福祉

子育て・教育

環境・エコ

募集・相談

イベント・催し

その他

広告

高血圧に注意しましょう

5月17日は「高血圧の日」です



高血圧の状態が続くと血管が硬く狭くなります（動脈硬化）。高血圧は、ほとんど自覚症状がないため、放置しておくことさらに血圧が上昇し、動脈硬化がすすむという悪循環になり、**脳卒中・心筋梗塞・腎臓病**などの重い病気になる危険性が高まります。

県や村では、健康寿命を延ばすため、高血圧予防に効果がある野菜たっぷり、おいしく減塩の取組みを推進しています。

✎ 高血圧の危険度チェック ✎

危険度チェックの数が多いほど、高血圧になりやすいので、生活習慣に注意が必要です。

- | | |
|---|--|
| ☐ 味つけがしっかりしているものが好き | ☐ 血縁家族に高血圧の人がいる |
| ☐ 野菜や果物はあまり食べない | ☐ たばこを吸う |
| ☐ 日常生活で体を動かすことや、運動はほとんどしない | ☐ 肥満である |
| ☐ お酒をたくさん飲む（1日1合以上、休肝日がない） | ☐ ストレスがたまりやすい |

▶血圧を下げるための有効な方法があります。

●コツコツ 減塩生活を実践

～まず食塩を1g減らすことから～

- ①食べる回数を減らす物
麺類、パン、ねり物、ハム、干物など
- ②漬物は箸休め程度に、1日1回まで
- ③調味料の使用量に注意
ドレッシング・ケチャップ・ソース・コンソメなども減塩のものを選んで購入
- ④スナック菓子などを食べ過ぎない
- ⑤風味をプラス
酢・レモン・七味・カレー粉・しょうがなど
- ⑥隠れた塩にご用心
食品の栄養成分表示の「食塩相当量」をチェック

●体重管理も効果的

まずは体重計に乗ることからはじめてみましょう。体重を意識することが肥満の予防・解消につながります。

※BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)
(BMI 25以上は肥満)



●プラス10分体を動かす

運動は、血圧の改善につながります。まずは、1日あと10分プラス。日常生活の中でできることを見つけることが、継続の秘訣です。



●野菜をたっぷり、果物は適量

野菜・果物・大豆製品に多く含まれるカリウムが、ナトリウム（食塩）を体の外へ排出することを助けます。

※1日の野菜の適量（生野菜の場合）：毎食両手に山盛り1杯1日トータル350gを目標に

※腎臓障害のある方でカリウムの摂取制限がある場合は、主治医に相談を。

●禁煙にチャレンジ

5月31日は世界禁煙デー・
5月31日～6月6日は禁煙週間です

高血圧と喫煙が重なると心筋梗塞のリスクが非常に高くなるため、特に注意が必要です。禁煙外来での禁煙補助薬を使用すると、ニコチン切れの症状を抑えることができるので比較的楽に、しかも自力に比べて3～4倍禁煙に成功しやすくなることがわかっています。

★村内禁煙外来：波多野診療所



令和5年度 高齢者肺炎球菌ワクチンについて



肺炎はわが国の死亡原因の第5位（2020年）となっています。また、日常的に生じる成人の肺炎のうち1/4～1/3は肺炎球菌が原因と考えられています。高齢者肺炎球菌ワクチン（23価肺炎球菌ワクチン）の接種により、肺炎の発症予防や重症化を防ぐ効果があるといわれています。

高齢者肺炎球菌ワクチン（定期接種）は、年度毎に定期接種の対象者（※）が定められているため、今年度の対象の方はこの機会を逃さないようにご注意ください。なお、今年度の対象の方には、4月に案内を郵送しています。

※定期接種の対象者

- ①令和5年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方で、過去に高齢者の肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方。
- ②60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方。

また、今年度の定期接種の対象でない方が接種を受けた場合（任意接種）に下記に該当される方には、費用の一部を助成しているので保健福祉課に申請してください。

任意接種について

- ▶ **対象者** 接種当日に住民登録がある65歳以上の方で、初めて肺炎球菌ワクチンを接種する方。
または接種後5年以上経過した方。
ただし、今年度の定期接種対象者、過去に定期接種を受けた方、過去に任意接種での助成を受けた方は、助成の対象外となります。
- ▶ **対象ワクチン** ニューモバックス NP（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）
- ▶ **助成金額** 4,000円（医療機関で支払った料金との差額は自己負担となります）
- ▶ **申請方法** 接種を受けた後、保健福祉課で手続きを行ってください。
「任意予防接種還付費用請求書」は保健福祉課の窓口にあります。
- ▶ **持ち物** ①領収書（接種したワクチン名が記載されているもの）
②印鑑
③振込先の通帳又は振込先が分かるもの
- ▶ **その他** 接種を希望する医療機関に事前に予約をしてください。



図 保健福祉課

带状疱疹ワクチン予防接種の費用の一部助成について ～50歳以上の方が対象です～



带状疱疹は、水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに、帯状に出る皮膚の疾患です。強い痛みを伴うことが多く、症状は3週間から4週間ほど続きます。

子どもの頃にかかった水痘（水ぼうそう）ウイルスが体の中で長期間潜伏感染し、免疫が低下した際などに「带状疱疹」として発症します。日本では、80歳までに約3人に1人がかかるといわれて、皮膚症状が治った後も、50歳以上の約2割の方に長い間痛みが残る带状疱疹後神経痛（PHN）などの後遺症が残る場合もあります。

本村では、带状疱疹の発症を抑制することを目的にワクチン任意予防接種の一部を助成します。

- ▶ **対 象 者** 令和5年4月1日以降に接種された住民登録がある50歳以上の方
- ▶ **対象ワクチン** ・生ワクチン：乾燥弱毒生水痘ワクチン（販売名：ビケン）
・不活化ワクチン：乾燥組換え带状疱疹ワクチン（販売名：シングリックス）
- ▶ **助 成 金 額** 3,500円（医療機関で支払った料金との差額は自己負担となります）
- ▶ **申 請 方 法** 接種を受けた後、保健福祉課で手続きを行ってください。
「任意予防接種還付費用請求書」は保健福祉課の窓口にあります。
- ▶ **持 ち 物** ①領収書（接種したワクチン名が記載されているもの）
②印鑑
③振込先の通帳又は振込先が分かるもの
- ▶ **そ の 他** 助成が受けられるのは、一度のみとなります。
接種を希望する医療機関に事前に予約をしてください。

問 保健福祉課

山添俳句教室「三月句会より」

村手圭子選

ほんのりと雑木に溶くる山桜	神田 幸子
楽しげに鳥語飛び交ふ花の雲	田畑 茂代
山道の来し方行く手桜かな	中島ミツ子
磨崖仏眩しみたまふ春日かな	西岡たか代
この川の主めく亀や今に鳴く	馬場 菜摘
墳丘に名草醜草陽炎へり	淵脇 逸郎
縄文の住居ある野に遊びけり	松尾 忠子
遺跡なる竪穴覗く春の昼	向井 弥栄
芽木の山逆さに映す湖静か	椋本 房江
花仰ぐここに宴 ^{うたげ} をしてみたく	今西眞佐男
一棟の竪穴住居草青む	尾上 正典
春愁の身を吊橋に揺らせけり	村手 圭子

■今回は大川遺跡への吟行。桜は広い河岸段丘にゆつたりと咲き満ちて圧巻です。鶯だけでなく、これほどたくさんいるのかと思える小鳥の声。大川はゆつたりと流れ、山の幸・川の幸に恵まれた太古の時代に思いを馳せた一日でした。

むづかしやどれが四十雀五十雀（一茶）

税・保険

健康・福祉

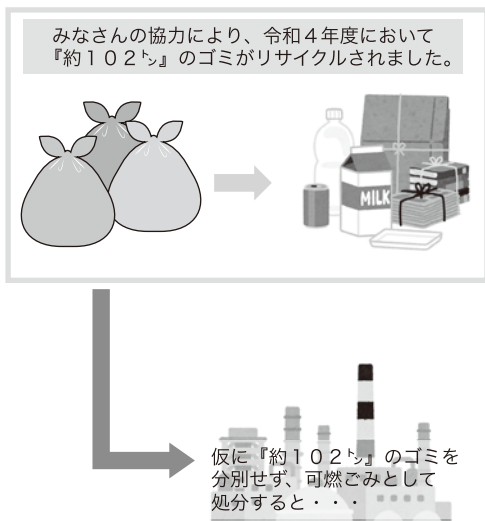
子育て・教育

環境・エコ

募集・相談

イベント・催し

その他



令和4年度の
リサイクルについて

環境・エコ

令和5年6月30日（金）まで

▼対象者
村内に住所を有する保護者

▼助成額
10,000円

▼受付期間
令和5年6月30日（金）まで

小学校、中学校、高等学校等へ入学される児童・生徒の保護者の方に対して、経済的負担の軽減を図るために入学支援の助成を行っています。受付期間があるため、お早めにお手続ください。

入学支援助成金について

募集・相談

環境衛生課

回収日	大字名
6月4日（日）	室津・松尾・的野・峰寺 桐山・北野・三ヶ谷・勝原 岩屋・毛原・切幡・伏拝 助命・箕輪・大塩・堂前
6月11日（日）	春日・大西・菅生・上津 下津・遅瀬・中峰山 広代・中之庄・吉田 広瀬・鵜山・片平・葛尾

6月のリサイクル物品回収日は次のとおりです。

6月のリサイクルについて

人事院近畿事務局 試験第二係

人事院近畿事務局 試験第二係

人事院近畿事務局 試験第二係

採用情報NAVI

「国家公務員試験

受験案内は5月8日（月）からホームページに掲載します。

和歌山市

京都市、大阪市、神戸市、奈良市、

和歌山市

試験地

第1試験日 9月3日（日）

（受信用効）

6月19日（月）～6月28日（水）

行ってください。

申込みはインターネットにより

申込受付期間

②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

校を卒業する見込みの者。

野村医院5月予定

【特報】特定検診始めました
土曜も予約可！スマホで

QRコードから、簡単予約できます

※午前診は9時～正午。
夕診17～19時。
往診は随時受け付け。
※診察は電話で予約を。
☎85-0439



月	火	水	木	金	土
5/1	2*	③	④	⑤	6
8	9*	10	11	12*	13
15 コロナワクチン	16*	17	18	19*	20
22 コロナワクチン	23*	24	25	26*	27
29 コロナワクチン	30*	31	*印は夕診もある日を示します。 コロナワクチン(6回目)も開始。		

広告

その他

労働保険年度更新のご案内

令和5年度労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新期間は、

6月1日（木）から7月10日（月）

です。期間中の申告・納付をお願いします。

電子申請の利用又は郵送による提出が可能です。

年度更新申告書は、5月末頃に発送予定です。

奈良労働局総務部

労働保険徴収室

☎ 0742-3210203

または、管轄労働基準監督署・ハローワーク（公共職業安定所）

春の交通安全県民運動が実施されます

5月11日（木）～5月20日（土）に

「交通事故のないやすらぎの 大和路づくり ～大和の交通マナーを高めよう～」

をスローガンに春の交通安全県民運動が実施されます。

この機会に、安全運転について見直し、誰もが安心して通行できるような交通マナーの向上をめざしましょう。

山添村せいかつ習慣標語 入選作品表彰式及び ポスター作成を行いました

村内の方から計161点の応募があり、厳正な審査の結果選ばれた方に入選作品の表彰を行いました。

	最優秀賞	優秀賞	優秀賞
小学生 1～3年の部	あいさつは、大きなこえと、えがおでね 1年 植田紗羽 様	またあおね。 元気になることば 1年 川畑幸太郎 様	おかたづけして おへやもこころもぴっぴか 1年 橋本紗良 様
小学生 4～6年の部	ありがとう笑顔で伝える 感謝の言葉 6年 大矢花奈乃 様	あいさつは 幸せつなぐあい言葉 1年 中森陽菜 様	口あけて ワハハと笑おう気もちよく 4年 中田依那 様
中学生の部	あいさつは みんなの笑顔の種になる 3年 浦 愛佳 様	みんなでね あいさつ広がる村づくり 2年 中田侑来 様	運動で春夏秋冬 病なし 2年 今中杏佳 様
高校・ 一般の部	やさしい言葉 ストレス無くす村作り 浦久保やす子 様(菅生)	私もあなたも 笑顔で助け合い 奥西善守 様(吉田)	ありがとう云われてうれしいこの言葉 よい事しようありがとう 山本晴子 様(桐山)

今後、山添村が行う社会教育等諸事業に使用予定です。たくさんのご応募ありがとうございます。

3 / 14 小学生、高校一般の部



また、元気な村づくりのため、せいかつ習慣ポスターを作成しました。このポスターは、今回のように村民の方対象に募集した中から、入選した作品をもとに作成したものです。笑顔あふれる村を作っていくしましょう。

さそいあい 笑顔でいこうと 決めた朝



山添村・山添村教育委員会
山添村社会教育委員会

山添村社会教育委員会事務局

OA 機器の総合商社 オフィスのことなら！
奈良OAシステム株式会社
コピー、FAX、プリンター
防犯カメラ、各種システム、印刷・製本など

本社
〒635-0001 奈良県大和郡山添大字松原755番地1
TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300

奈良支店
〒630-8141 奈良県奈良市南宮原町3丁目1528-6 奈良OAビル3F
TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804

三軒西支店
〒518-0627 三重県名張市桂橋が丘7番町3 3街区41番
TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

広報やまぞえに広告を掲載しませんか

有料広告掲載欄に広告を掲載する広告主を、毎号募集しています。店や会社のPR、催しごとの案内などお気軽にご利用ください。

総務課



人事異動

4月1日付、村職員及び村内教職員の異動についてお知らせします。

◆課長級

氏 名	新 任	前 任	摘 要
奥 中 義 美	保健福祉課長	会計管理者(兼)財務会計室長	
上ノ井 良 幸	会計管理者(兼)財務会計室長	住民課長	
馬 場 宏 樹	住民課長	教育委員会事務局長	
菊 岡 啓 典	教育委員会事務局長	保健福祉課長	

◆課長補佐級

氏 名	新 任	前 任	摘 要
大 西 重 彦	農林建設課長補佐	教育委員会事務局長補佐	
大久保 勝 美	東山・豊原診療所事務長 (兼)看護師長	波多野診療所看護師長	
山 中 美和子	(兼)すみれ保育園長	さくら保育園長	
石 原 一 弘	住民課長補佐	環境衛生課長補佐	
久 保 勇 人	教育委員会事務局長補佐	農林建設課長補佐	
坂 本 里 佳	波多野診療所事務長 (兼)看護師長	東山・豊原診療所	昇格
井ノ尾 篤 志	環境衛生課長補佐	環境衛生課	昇格

◆一般職級

氏 名	新 任	前 任	摘 要
川 田 晋 也	地域振興課	住民課	
今 本 浩 史	東山・豊原診療所	波多野診療所	
榎 田 拓 哉	環境衛生課	地域振興課	
狩 野 百合子	教育委員会事務局	住民課	
福 森 隆 道	保健福祉課	環境衛生課	
吉 谷 祐 貴	住民課	保健福祉課	
山 岡 愛 梨	総務課	教育委員会事務局	
福 西 多 絵	ひまわり保育園	さくら保育園	

氏 名	新 任	前 任	摘 要
小 森 明日奈	さくら保育園	—	復職
政 辺 和 哉	さくら保育園	すみれ保育園	
城 戸 莉 菜	すみれ保育園	—	復職
竹 内 厚 貴	住民課		新採用
大 野 智 也	環境衛生課		新採用
中川原 未 来	地域振興課		新採用
宮 崎 卓 也	農林建設課		新採用
吉 住 春 城	教育委員会事務局		新採用
福 田 明 子	給食センター	給食センター	再任用

◆異動教員

	転 出		転 入	
	氏 名	転 出 先	氏 名	前 任
やまぞえ小学校	今 西 秀 規	退 職	上 田 浩	桜井小
	鳥 飼 聖 一	退 職	岸 慶 吾	大阪市立福島小
山 添 中 学 校	原 智 子	退 職	山 内 康 平	国立曽爾青少年自然の家
	辻 山 大 樹	退 職	久 保 慶 太	新 採
	浦 西 将 介	斑鳩中		
	吉 田 貴 宏	香芝北中		
山 添 分 校	北 畑 正 弘	山辺高	木 村 誠 人	新 採
	日野山 虹 太	檀原高	橋 本 友 希	五條高
	山 本 浩 司	三重県公立中	高 下 仁 史	榛生昇陽高

ユニットバス製造職 正社員・パート・アルバイト 大募集!



募集内容(正社員の場合)

- ◆職 種 ユニットバス製造職
- ◆給 与 想定年収300万円～600万円
想定月給183,400円～350,000円
※下限は高卒新入社員時の給与額。ご経験、能力等を考慮し決定します。
- ◆賞 与 年2回(昨年度実績平均3.7か月)
- ◆休 日 年間112日(指定土曜・祝日+日曜日)社内カレンダーによる
- ◆勤務地 本社工場 奈良県山辺郡山添村切幡126番地の4

【応募方法】

履歴書(写真添付)を
下記宛にご送付ください。

〒581-0817
大阪府八尾市久宝園2-39-1
日ポリ化工(株)
大阪営業所 経営企画部
採用窓口: 0120-072-925

詳細はHPへ



村内 イベントカレンダー

5 月

[5/1 ~ 6/4]

村主催の催しや、リサイクル物品の回収日などを1カ月分のカレンダーにまとめました。
皆さまの予定なども書きこんでいただき、自分だけのカレンダーとしてご活用ください。
各種詳細は、本紙該当ページや「家庭ごみの分け方・出し方」ポスターをご覧ください。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 ※憲法記念日	4 ※みどりの日	5 ※こどもの日	6	7 ④健康のための運動(波多野公) ④山添村スケッチ教室(波多野公)
8	9 ④編みもの教室「輪編みを学ぼう」(東山公)	10 保育園開放	11 人権相談・行政相談 9:00~11:30	12 健康ウォーキング(勝原)	13 ④和太鼓教室(東山公)	14
15	16	17 ④毛筆に親しもう(東山公)	18	19 すくすく広場	20	21 ④ヨガ&フラダンス(東山公) ④春の山野草の鉢植え(豊原公)
22	23	24 すくすく広場	25	26	27 ④和太鼓教室(東山公)	28 ④読書会(東山公)
29	30 固定資産税 軽自動車税 納期限	31	6/1	6/2	6/3	6/4 リサイクル物品回収日①

カレンダーの見方

- ◇ 緑色の欄は役場が休みの日です。
- ◇ 「リサイクル物品回収日」中の「①」「②」はグループが分かれていることを表しています。該当グループの確認は環境衛生課発行の「家庭ごみの分け方・出し方」のポスターでご確認ください。
- ◇ 「粗大ゴミ・有害ごみ回収日」中の「A」「B」はグループが分かれていることを表しています。
- ◇ ④は公民館事業の「生涯学習教室」を表しています。※名称が長い教室名は略称を使用。
- ◇ 上記掲載の催しは、新型コロナウイルスの影響により、中止または延期になる可能性があります。
予めご了承ください。

お悔み 申し上げます

〔2月届出〕

中岡 勇 様
(83歳 北野)
上 嶋 靖子 様
(83歳 勝原)
太田 文 恵 様
(74歳 吉田)

〔3月届出〕

吉住 幸子 様
(86歳 吉田)
森 好範 様
(86歳 広代)
岸 本 幸子 様
(82歳 岩屋)
野村 二男 様
(91歳 大西)
脇坂 愛子 様
(100歳 大塩)

永年、山添村のためにご尽力
いただき、ありがとうございました。

心よりご冥福をお祈り申し
上げます。
※ご遺族より、許可を得た方
のみ、掲載しています。

村の人口

〔令和5年3月末現在()は前月比〕

人口：3,181人 (－23)
男性：1,528人 (－11)
女性：1,653人 (－12)
世帯数：1,328世帯 (－5)

3月中の移動

出生：0人
死亡：7人
転入：5人
その他増：0人
転出：20人
その他減：1人

山添村に住所がある人の動きを
表しています。



役場へのお問い合わせについて
役場では、電話でのお問い合わせに加え、山添村のホームページにてお問い合わせフォームを設置しております。ホームページ内の「お問い合わせ」をクリックし、ご利用ください。
なお、内容によっては回答に時間をいただく場合がございます。お急ぎの場合はお電話にてお問い合わせください。
総務課

**山添村自治体放送を
ご覧ください**
ケーブルテレビ11チャンネルで、
毎日24時間放送中。
役場などからのお知らせを配信し
ています。ぜひ、ご覧ください。
総務課

**防災行政無線の定期放送を
実施しています**
防災行政無線の動作確認のため、
定期放送を実施しています。
戸別受信機
毎週土曜日 午後6時
▼屋外スピーカー
毎月15日 正午
総務課 (不具合など)

毎月11日は人権を確かめあう日
人権相談・行政相談を開設します
日程 5月11日(木)
時間 午前9時～11時30分
場所 役場 会議室1-4
総務課
電話による人権相談・
行政相談をご利用ください
◎人権相談
みんなの人権110番
☎0570-0003-1110
奈良地方事務局
◎行政相談
行政苦情110番
☎0570-090110
奈良行政監視行政相談センター



入園おめでとう

さくら



ひまわり



あとがき

今月表紙裏表紙は入園式・入学式の様子です。

保育園は8名の方が入園。学校は小・中・分校合わせて42名の方が入学されました。

入園・入学された皆さん、また保護者の皆さま、本当におめでとうございます。



自治体の広報紙をPC・スマホで

マイ広報紙

本紙は、インターネットで無料配信するサービス「マイ広報紙」に登録しています。スマホやパソコンからご覧いただけます。

HP | <https://mykoho.jp>



右のQRコードからもご覧いただけます。

広報やまぞえ 5月号

No.679

(令和5年5月1日発行)

発行・編集 | 奈良県 山添村 総務課

TEL: 0743-85-0041 / FAX: 0743-85-0219

〒630-2344

奈良県山辺郡山添村大字大西 151 番地

公式HP | <https://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

(右のQRコードからもご覧いただけます。)

